

原富男 （註） 支那折返學者、文學博士。明治二十一年七月一日山梨縣生  
れ、昭和五十八年六月二十四日歿（八六—九六三）。筆名東京筆之。大正  
十二年東京高等師範學校卒。爾來東京女子大學、國立上海大學、大東  
文化學院、専修大學、東京教育大學各教授歴任。社會道德協會常任理  
事、日本仏道會評議員、國語審議會委員等を務めた。

著書に『墨子講話』（昭和十一年一月七日章華社）、『近代支那思想』  
（今春・實藤惠秀編、昭和十七年六月十日光風館）近代支那文化讀  
本（）、『道と愛國』（昭和二十一年十一月）千五百中文館書店）、  
『中華思想の根柢と儒學の地位・壹』（昭和二十二年十一月十七日大  
日本雄辯會講談社）、『人間と道徳の論』（昭和二十二年二月十日文  
理書院）等。